



### 不易流行



常磐同窓会会長  
谷 脇 正 人

私たちが物申すことにはならないと思いますが、こんな時「不易流行」という言葉を思い浮かべます。時代や社会の変化に対応して変えていくことは変え、変えてはならないものは変えずに心に記していくことが大切だと思います。

卒業生の皆さん、卒業おめでとう

昨年八月連続して上陸した台風が帯広・十勝を襲いました。被災された多くの方々には心よりお見舞いを申し上げます。道路の損壊や河川の氾濫による浸水被害は社会生活や経済活動、基幹産業である農業に大きな打撃を与えました。いまだ影響が残る困難な状況は続いていますが、私達には先人から変わらぬ受け継いでいる不屈の開拓者精神があります。この精神を持って困難を乗り越えていきましょう。

常磐同窓会の入会を心から歓迎します。信・望・愛の校訓のもと学問や部活に励み、様々な経験や出会いを通して多くの友を得ることが出来たでしょう。三条高校で過ごした3年間は皆さんにとってかけがえのない財産であり、今後の人生に勇氣と自信を与え、困難を乗り越える大きな力となるでしょう。自分を信じ失敗を恐れずに、何事も積極的に挑戦してほしいと思います。失敗とは何か？自分の思った通りに物事が進まないことをそう呼ばないと思います。世の中には一生懸命努力しても結果や成果が現れない時があります。結果や成果がでない

発行  
080-2473  
帯広市西23条南2丁目12番地  
帯広三条高校内  
TEL (0155) 5501  
常磐同窓会公式ホームページ  
<http://sanjo-tokiwa.com/>  
帯広三条常磐同窓会  
会長 谷 脇 正 人  
編集 藤 明 徳 義  
文化・体育部 遠 藤 明 徳 義  
事務局 香 川 喜

### これまでの経験から



卒業生代表  
伊 藤 菜 結

生徒会の先輩方の引退が間近に迫った去年の九月。会長

に立候補するかどうかを決断するのには随分悩みました。生徒代表という大役を果たせる自信がつかず何度も色んな人に相談しました。しかし「高校の生徒会長を務める機会は人生で一度きり。挑戦もせずに諦めたら絶対後悔で後悔する。」という気持ちが不安に勝り、生徒会長に立候補することを決めました。

生徒会長という立場に立たなければ経験できないこと、感じられないこと、学べないことはたくさんありました。十人の人がいれば、十通りの考え方があがる。自分にとって正しいことだとしても相手にとってその考えは間違っていることもある。そんなばらばらの意見をすり合わせて一つの結論を打ち出すことはとても難しく、しかしとても大事なことだ。様々な活動を通して特に学んだことの一つです。また、多くの苦勞を重ねれば重ねるほど目的を達成した時の喜びや感動は一人だけということも知りました。

### 総会報告



感謝しながら、これからどんな道に進んだとしても胸を張って頑張ります。三年間お世話になりました。

昨年五月二十三日、創立一〇〇周年事業協賛会解散式と、平成二十八年年度総会が、約八十名の出席で北海道ホテルに於いて開催されました。同協賛会の金澤 耿会長の挨拶の後、決算が報告され、次いで梶原雅仁同窓会長の挨拶の後、平成二十七年年度事業報告、決算報告が行われ、監査報告後に承認されました。引き続き平成二十八年度事業計画と予算案が承認され、役員改選により、旧役員挨拶の後、谷脇正人新会長が選出されました。承認後、新役員が発表され、四二・四三期の新年懇親パーティー代表幹事による報告、挨拶を経て閉会。

続く懇親会では、東京帯広三条会多田 譲会長の挨拶に始まり、新役員も紹介されました。総会は、例年六月中旬に開催しておりますので、皆さまのご参加をお待ちしております。

# 「二世紀目に引き継がれた「櫛」



校長 狩野 康 弘

谷協会長様をはじめ、常磐同窓会の皆様には、奨学金の支給や部活動への支援はもとより、生徒の様々な活動に対し絶大なご支援を賜り深く感謝申し上げます。

お陰をもちまして、本校の教育活動の様々な場面において、生徒たちの真摯な頑張りが見られております。とりわけ、本校二世紀目の初年となる昨年は、多くの活動に、「三条高校の歴史と伝統の継承」という意識が体現されていたと思います。特に、昨年三月の本校卒業生の進路実績や部活動の戦績、学校行事の盛り上がり等に、「歴史と伝統」を引き継ごうとす

る三条生の意識が具現化した成果が見られたと捉えております。

中でも、部活動は常磐同窓会のご支援により昨年も大いに活躍しました。全道・全国大会出場の常連ともなっている部・局の活躍に加えて、ハンドボール部（女子）の北海道予選を制しての「いわて国体」出場や演劇部の全道大会出場等も特筆すべき成果であったと思えます。

さらに、昨年の第六十三回三条祭では、「櫛（たすき）〜一〇一年目の奇跡〜」のテーマの下、生徒たちはたくさんの汗と涙を流しながら、三条生同士の絆や生涯の思い

出、そして三条生として「歴史と伝統」を引き継ぐ誇りなどを掴んでくれたと思います。

これからも、生徒たちが常磐同窓会の皆様の意志をしっかりと引き継ぎ、新たな「歴史と伝統」を築いていってくださることを強く期待しております。常磐同窓会の皆様には、今後とも後輩たち、そして三条高校に変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げますと共に、本校の教育活動に對しまして、忌憚のないご意見・ご助言を頂戴でき

ればと存じます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

## 新職員より



体育科教諭 金澤 啓史

帯広柏葉高校より赴任して参りました。教員生活最後の五年間を、歴史と伝統ある三条高校で勤務できることをとても嬉しく思っています。現在少人数で一生懸命活動している剣道部に活力を取り戻すことと、今まで経験してきたことを全て出し切り生徒に還元できるように、精一杯努力する覚悟です。どうぞよろしくお願いいたします。



数学科教諭 松久 芳男

大麻高校より赴任してまいりました。歴史と伝統ある三条高校で仕事ができることをたいへん嬉しく感じています。今後も本校より十勝はもとより北海道、日本をリードしていく優秀な人材を輩出できるよう、生徒の立派な人格形成と学力向上に微力ながら力を尽くしたいと考えています。どうぞ、宜しくお願いいたします。



地歴公民科教諭 豊田 拓

清水高校から赴任して参りました。勉強はもちろん部活動も熱心に取り組んでる皆さんの姿を拝見し感動しています。皆さんの進路実現のために尽力するとともに、少しでも日本史に興味を持ってもらえるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



地歴公民科教諭 吉田 貴之

釧路東高校より赴任して参りました。四月に一年次の宿泊研修に参加し三条高校の歴史をビデオで見ました。改めて伝統のある三条高校で勤務できることを光栄に感じるとともに身の引き締まる思いです。勉強も部活も一生懸命に取り組む三条生のために精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



数学科教諭 佐藤 明彦

釧路江南高校より赴任して参りました。一〇〇年を超える歴史と伝統を誇る三条高校で勤務できることを幸せに感じております。生徒は勉強・部活動・学校行事など様々なことに一生懸命取り組む半面、まだまだ伸びしろがたくさんあると思います。教科内外問わず、生徒に積極的に関わりながら成長の手助けをできるように頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



英語科教諭(再任用) 上田 和利

上川の旭川工業高校から赴任してまいりました。今年二月に定年退職し、再任用で帯広にきました。初めて、再任用で戸惑うことばかりで、妻に電話してアドバイスを求めることがしばしば。来年はどうなることか心配ですが少しでも三条高校の役に立てればと思います。よろしくお願いいたします。



事務職員  
三原 有希

池田高等学校から赴任して参りました。十勝に長年在任しており帯広三条高校の素晴らしい日々の活躍に感心しております。今まで積み重ねられた歴史と伝統を守りつつ未来に向けて様々な取り組みのお手伝いができるよう努力いたします。生徒の皆さんを陰ながらサポートできたらと考えます。どうぞよろしくお願いたします。

### 退職者より

#### 『始まりと終わりに』

国語科教諭 勝崎 美穂



三十七年前、三条高校の、今はない夜間定時制で初めて教壇に立った私は、縁あつてもどつた三条で教壇を下りることになりました。

最後の十年間を三条で過ごし、卒業生も出せたことは本当に幸せなことでした。私は担任クラスが大好きで、HRに行くことが楽しくてたまらず、もうすぐ会えなくなると思うと十月くらいから中島橋を走る車の中で泣いていました。最後のHRでは眼鏡にワイパーがほしいほど号泣し、涙の塩分で眼鏡のレンズがまっ白になりました。卒業式の日に女生徒が泣きながらくれた手紙。今も「ご飯食べに行きましょう」「そろそろ携帯持つて下さい」と電話をくれる卒業生。女子会に呼んでくれるお母さんたち。お世話になった先生方。多くの方からいただいた支えと喜びのおかげでここまで来ることができ

#### 『感謝』

体育科教諭 村津 詢



退職という言葉を遠い未来と捉えていた頃が今でも鮮やかに甦ります。結果ゴールまで辿り着きましたがこれまでの三十数年間、自分が教員として何を成し得てきたのか、振り返ると反省ばかりが思い出されます。その時々で最善であると思われた事も時を経てから「本当に良かったのだろうか」と思う事も。しかし、いつの時でも「ブレない」気持ちだけは変わらず持ち続けてきた事に誇りを持っています。三条でこの日を迎えるわけですが、これまで出会ってきた全ての教職員の方々、保護者の皆様、そして教師という仕事をあらゆる方面から教えてくれた生徒達。皆さんたちと出会わなければ今の自分はありません。怒らせてくれたり、笑わせてくれたり、悔し涙を流させてくれたり、そしてうれし涙を流させてくれて...

ました。出会った一人一人に心をこめて「ありがとう」ございました

#### 『最期を三条で』

公務補 小澤 幸司



平成元年から十八年間公務補として勤めさせて頂きました。全く別世界からの転職でした。毎日先代とのノウハウを教わり自分自身も「最期三条」と思い今、それが叶い本当に嬉しい限りです。今はそれを伝える後継者もなく、この職種もいづれ絶えてしまいま

す。ですが、帯広三条常磐同窓会には生涯途絶える事なく、伝統、三三魂を受け継ぎ益々の発展を願っています。今、こうして三条で無事定年退職を迎えられたのも、お世話になった皆様方のお陰だと感謝しております。本当にありがとうございました。

#### 活躍する各部

#### 『出会いに感謝!!』

ハンドボール部 田頭 菜緒



ハンドボールに打ち込む毎日、たくさんの人と出会い、多くの事を学ぶことができました。私にとって最高の時間で、一生涯の宝物です。目標にしていた全国大会に出場できたこと、とても嬉しく思います。大切な思い出ができたのもチームメイト、先生、両親、多くの人の支えがあつたからです。本当にありがとうございました。

#### 『宝物』

書道部 山田 彩乃



書道部は放課後の活動以外にも、イベントでのパフォーミングや校外展など様々な行事がありました。それを重ねていく度、部としての団結力が大きくなっていったのを感じました。この部活でこのメンバーで活動できたことを本当に嬉しく思います。書道部として過ごしたこの三年間は私にとって宝物です。

#### 『高め合った日々』

アーチERY部 棚田 歩



私たちアーチERY部は常日頃「全国制覇」を目標に部員全員で高め合ってきました。その成果もあり、全国大会で優勝こそできなかったものの、数々の全国大会で入賞することができました。このような結果を得られたのは、いろいろな方々の応援はもちろんのこと、部員全員で戦った結果だと思います。みんなに感謝したいです。

#### 『大切な時間』

合唱部 弥田 真侑



合唱をする上で、一人ではできないからこそ大変なことも沢山ありましたが、それ以上に一つの目標に部の全員で向かい、練習を重ねた毎日は一生忘れることなくこれからの糧になり続けていくと思えます。応援し支えてくださった方々、顧問の先生方、仲間、そして私を大きく成長させてくれた「合唱部」への感謝でいっぱいです。ありがとうございました。

#### 『カラフルな日々』

放送局 堀 日菜子



三年間毎日続けてきた放送は、私の高校生活の大部分で、カラフルな思い出になっていきます。楽しかった事も苦しかった事も、全てが私を成長させてくれました。二〇一六年はNHK杯で全国五位

### 同窓会 この一年

- 5月 7日 同窓会奨学生決定
- 5月10日 役員会 (於: とかち館)
- 5月18日 同窓会奨学生認証式 (20名)
- 5月23日 100周年解散式及び総会、懇親パーティー (於: 北海道ホテル)
- 6月~ 全道・全国大会出場の部活動に援助
- 8月下旬~ 会費納入案内・会報発送開始
- 8月 7日 同窓会ゴルフ大会 (於: 帯広国際CC)
- 9月25日 三柏OB戦 (於: 三条高校)
- 1月15日 新年懇親パーティー (幹事: 第43期、平成5年3月卒)
- 3月 1日 同窓会新聞「常磐木」発行  
同窓会入会式 (第67期生入会)

※上記以外にも、各地で支部の活動が行われています。

をいただきました。沢山の方に様々な形で支えていただきましたおかげです。ありがとうございました。これからも日々全力で頑張ります。

## 部活動の活躍 (2016年度)

## 【 体 育 系 】

T = トーナメント、D = ダブルス、S = シングルス

- バレーボール部 **高体連地区** 男子準優勝 **選手権地区** 女子決勝T進出 **選手権全道** 男子ベスト8 **新人戦全道** 男子2回戦進出
- バスケットボール部 **高体連地区** 男女ブロック決勝進出 **選抜優勝大会地区** 男子3位、女子ブロック決勝進出
- ハンドボール部 **高体連全道** 男女出場 **国体** 女子出場 **新人戦全道** 男子2回戦進出、女子優勝・全国大会へ
- テニス部 **高体連全道** 男子団体出場・女子団体ベスト8、男子個人戦S・D各出場  
**新人戦全道** 女子団体出場、男女個人戦D各出場
- バドミントン部 **高体連地区** 男子団体ベスト8、女子団体3位、男女個人戦D・S各ベスト8  
**新人戦北・北海道** 男子団体出場、女子個人戦S出場
- 卓球部 **高体連全道** 男子団体出場、男子個人D出場、男女個人S各出場 **国体道予選** 男女個人S出場 (5名)  
**新人戦全道** 男女団体出場、女子個人D出場
- ソフトテニス部 **高体連地区** 男子団体戦3位 **高体連全道** 女子団体出場、女子男女個人D出場 (女子3組)  
**新人戦地区** 男子団体2位・女子団体3位、男子個人D優勝・S優勝&準優勝、女子個人D3位  
**国体道予選** 男女個人D出場 (男子2組)
- アイスホッケー部 **北・北海道選手権地区** 5位 **NHK杯地区** 4位 **全十勝** 4位 **全道選手権** 出場 ※十勝連合として出場
- 陸上部 **インターハイ** 女子走幅跳、女子走高跳、女子400mH出場  
**新人戦全道** 女子走幅跳優勝、女子400mH2位、女子走高跳2位、女子4×400mR3位
- 剣道部 **高体連地区** 女子団体3位 **高体連全道** 女子個人出場 **新人戦地区** 女子団体優勝・個人戦優勝
- 野球部 **春季支部** ブロック準々決勝進出 **選手権支部** ブロック準決勝進出 **秋季支部** 出場
- アーチェリー部 **インターハイ** 男子団体5位、個人戦出場 (4名)、女子個人5位  
**国体** 少年男女団体戦5位、個人戦男女出場 **日本選手権** 男女出場 (各1名)
- サッカー部 **高体連地区** 2回戦進出 **選手権大会地区** 2回戦進出 **ユース新人サッカー大会** 準優勝  
**フットサル大会** 決勝T進出
- スケート部 スピード：**全日本距離別選手権** 500m7位 **ジャパンカップ** 500m6位  
**Jr.ワールドカップ** 500m4位、チームスプリント優勝 **インターハイ** 500m優勝・学校対抗6位  
フィギュア：**高体連全道** 女子個人8位、学校対抗2位 **インターハイ** 女子個人出場 (1名)
- ソフトボール部 **高体連全道** 出場 **国体道予選** 3位 **新人戦全道** 出場
- 【 文 化 系 】
- 吹奏楽部 **北海道吹奏楽コンクール高校A編成** 銀賞
- 合唱部 **全日本合唱コンクール** 金賞 香川県知事賞 (全国2位) **高文連全道音楽発表大会** 最優秀賞
- 美術部 **高文連地区** 高文連賞 (9名) **高文連全道** 全道優秀賞 (2名)、他出品 (3名)
- 書道部 **全国総合文化祭** 出場 (1名) **高文連全道** 高文連賞 (1名) **国際選抜書展** 入選 (6名)  
**全道学校書道展** 毎日新聞社賞 (1名) **北海道学生書道展** (臨) 推薦賞 (4名) 特選賞 (3名)、(創) 特選賞 (3名)
- 華道部 **高文連地区** 研修会参加
- 演劇部 **高文連全道** 優良賞、創作脚本奨励賞
- フィールドサイエンス部 **高文連全道理科研究発表大会** 化学部門 (ポスター発表) ポスター賞
- 写真部 **高文連全道秋季** 佳作 (2名)、他出品 (5名)
- 茶道部 **高体連地区** 野点研修会参加
- 図書局 **高文連全道** 図書館報コンクール奨励賞
- 放送局 **NHK杯全国高校放送コンテスト** ラジオドキュメント部門 第5位優良賞  
**高文連全道放送コンテスト** ラジオ番組部門 第2位 **全国総合文化祭** ビデオメッセージ部門出場
- 【 個 人 】
- 水泳 **インターハイ** 200m・400m個人メドレー出場 (1名)

〔注〕全国・全道大会の出場に際しては、予選の成績を記載しておりませんので、ご了承ください。

●各支部の近況●

札幌常磐会

ご卒業おめでとうございます。在学中に100周年記念事業を経験された皆さんは同窓の集まりで事あるごとに思い出出す事になるでしょう。札幌常磐会は道央圏で3000人を越える卒業生が参加しております。毎年春に総会を開催しております。各クラス単位等の会合も活発に行なわれていくようになっております。職場や同好の集まりで先輩にお会いしたり後輩の声を聞く機会もあつて、故郷を離れているからと懐しくなるのは、昨年の総会には梶原同窓会々長をはじめ諸氏の参加を頂き上田前札幌市長、中川元参議院議員、清水元衆議院議員等多くの同窓生の参加を頂きました。

総会の席上現役の皆さんの状況を詳しく説明出来ないのが不満であります。今後の課題として情報の収集にあたりたいと考えています。札幌常磐会は3000人を越える会員がいると述べましたが総会参加者は1000人にも至りません。ウイングの広がり課題であります。卒業生となる皆様の活動を少しでもお手伝いする事が出来るよう尽力致しますので、いっしょに力を合わせて行きませんか!!

会長 関 寛氏  
札幌市中央区北一条東三丁目三番地  
中道リース株式会社  
☎ 011-280-2266  
FAX 011-280-2277  
E-mail: h.geki@nakamichi-leasing.co.jp  
事務局 石川雅啓氏  
札幌市豊平区平岸一条丁目四番地二十五  
株式会社 いしかわ不動産鑑定事務所  
☎ 011-817-7666  
FAX 011-817-7646  
E-mail: ishikawa@shikawakantei.jp

幕別三条会

幕別三条会の総会は平成二十八年三月四日札幌内地区で十五名の出席にて開催しました。例年の如く楽しく歓談、料理に舌鼓を打ちゲーム等で盛り上がりました。

そんな楽しい時間とは別に昨年は台風被害が十勝管内でも発生しました。被災された方々には心からのお見舞いを申し上げます。昔であれば気の遠くなるような被害ですが、近代的技術力、機械力等で迅速な復旧を遂げつつあります。

迅速な復旧にはドローンによる空撮やロボット技術なども活用されているように思います。そんな未来につながるように平成の年号が来年で終わる見込みであることが報道されています。

自分自身は年号が平成に変わった時、新たな希望、変革を期待し頑張るぞと思いました。

卒業生・在校生諸君も新年号に向けて大なる夢と希望をいただき新時代を作る気概を持って進んで貰いたいと思います。

最後に生徒の皆さん、先生方又同窓会各位の増々のご多幸を心から願っています。ご報告と頑張ります!!



会長 大上雄司氏  
幕別町札内あかしや町六一二七  
☎ 0155-561640  
事務局 妹尾 真氏  
幕別町新町二二二二三  
☎ 0155-551298

帯広三条・東京常磐会

東京・帯広三条会は創設三十三周年の年に当たります。二〇一六年十一月七日、嬉しいことに100名を超える(102名)参加者に恵まれて賑やかに開催させていただきました。

出席者の年代層も昭和後半から平成まで広い年代に亘って広がっています。東京・帯広三条会がモットーにしているのは会員間の交流を広げ、同窓会が癒やしの存在に成長してくれる事を願っています。東京三条会では年度総会に向け学年幹事会が東京・帯広三条会の根幹を成し、幹事会の回数を重ねる過程で学年の壁を乗り越え、対等な学生意識で交流を始められることが出来るのです。

ここで生まれた会員間の絆や交流意識は必ずや同窓会の潤滑油となつて大きな力を発揮してくれるのではないかと信じています。

学年幹事会には会長以下役員に各学年幹事が加わって二十、二十三人が集まって二時間ばかりの会議を開きますが、後は少々アルコールが入つたりすると学年の壁も乗り越えて幹事会自体が小規模同窓会の雰囲気になりに流れつきます。東京帯広三条会はこの流れでこれまでやってきました。(文責・多田 護)

会長 多田 護氏  
千葉県千葉市美浜区  
真砂三丁目十八ー一三〇一  
☎ 043-278-2201  
☎ 043-277-7904  
事務局 伊賀雄史氏(幹事長)  
東京都中央区日本橋室町一丁目  
五番十五号昇賢ビル三階  
伊賀事務所内  
☎ 03-6224-1555

東京定時制常磐会  
雑誌の記事に、子供の貧困が増加。

今六人に一人が貧困状態で入学にも悩んでいる親が沢山いる。数年後には六〇〇万人の子供たちが...とあつた。▲私達の時代は物、金が無く、昼間働き夜学校。親や先生に感謝して、人から優しさを教えられ必死で生きて来た。今は物が余り金がない。人情希薄。犯罪多発の昨今である。▲同窓生も後期高齢となつた。二十九名の首都圏在住者の八十%が郊外で、集るのも近場の数人(今回はたった四人)：▲そんな中毎回諏訪市から出席の、丸山氏には頭がさがる。柔道七段の実力者で地元柔道協会の役員を務めるが、中高生の指導育成に当たっている。▲吉田松陰が「知行合一」は知識だけでなく行動しないとダメの言葉を残している。長い間当会の世話役だった森下会長が不調で、不祥私引き継いだ。八十三歳になるが健康の間は行動したいと思う。▲定時制閉校後、三十二年、「癌で入院中出席できず悔しい。少人数でも集まり写真入りの「常磐木」の届くのが楽しみ...」(十五期河村澄子様の口に出る)。「会者定離」一人は出合

い別れがある事を胸に...



会長 後藤 國氏  
東京都日野市平山二丁二十三三三  
☎ 042-2593-3393

三糸姉妹常磐会  
芽室常磐会  
平成二十七年十一月二十六日に参加者十七名のもと芽室常磐総会が開

催され帯広三条高校創立100周年協賛事業の報告をいたしました。平成二十八年度の事業といたしまして昨年同様、冬と夏に事業を実施いたしました。

冬の事業として二月二十日にボウリング大会&新年会を開催いたしました。ボウリングを楽しんだ後、参加者一同で帯広の夜を満喫いたしました。

夏の事業は、七月二日に芽室公園にて焼肉親睦会を開催いたしました。あいにくの天候ではありましたが、準備していたお酒も焼肉も数時間できなくなり、芽室の街での二次会へと続き、盛り上がりつつ一日でした。

また、隣町の清水町の常磐会会員の方との交流を試み、七月十七日に開催された「みかげふえすていばる」に会員九名で参加してきました。その後、八月に「めむろまちなかマルシェ」と言うお祭りでの交流を企画しましたが、台風の影響から本年は中止となりました。

そして、平成二十八年十一月二十四日駿河屋食堂にて平成二十九年度の総会を、新たに二名の新入会員を迎え、参加者十七名により開催いたしました。事業計画としては、例年開催している親睦事業の他、他町村の常磐会会員の交流を図る計画について承認され、総会を閉会いたしました。今回は、総会時の集合写真を掲載いたしました。



会長 竹内 聡氏  
河西郡芽室町中伏古六線三十三  
事務局 光川敬士氏  
河西郡芽室町東五条四丁目六一十八

「感謝感激雨あられ」

第四十三期代表幹事

長尾将克

平成二十九年一月十五日に開催された「常磐同窓会二〇一七年新年懇親パーティー」は、我々第四十三期が当番幹事を務めさせて頂きました。

開会宣言からのオーブニングは「帯広三条高校吹奏楽部」の皆様より、天真爛漫に想いの込められた素晴らしい演奏を披露して頂きました。

続いて、第四十三期を含め八五〇名もの皆様と現役吹奏楽部の演奏で校歌を斉唱し、新同窓会会長挨拶、新役員紹介、来賓祝辞、祝宴へと進み、恒例の大抽選会では歓喜の声が飛び交うほど心ゆくまでお楽しみ頂けたことと思います。

そしてパーティーは終盤、吹奏楽部OB会の演奏で応援団が入場すると一気に熱気が最高潮へ達し、応援団による「拍手」で会場は一つに。さらに、五十名もの吹奏楽部OB会の圧巻の演奏で「応援歌第一」を大合唱し、私は応援団長として渾身のエールを送り、万歳三唱にて盛会のうちに宴を終了することができました。



一昨年からの取り組みとその集大成となるパーティーの開催を通じて、我々第四十三期はその絆を更に深め、多くを学びました。

この成果はご協力頂いた皆様のお力添えの賜物であると、第四十三期一同、心より感謝申し上げます。

未来永劫、この伝統の襷が受け継がれ、新たな百年への歩みを始めた帯広三条高等学校、そして常磐同窓会と会員の皆様の益々のご発展とご健勝、ご多幸を心よりご祈念申し上げます、御礼のご挨拶とさせていただきます。

この度は、誠に有難うございました。

- 同志社女子大学
京都産業大学
国立音楽大学
武蔵野美術大学
京都外国語大学
関西外国語大学
日本大学
日本体育大学
京都女子大学
龍谷大学
同志社大学
(その他)

- 道外
学習院大学
青山学院大学
東京女子大学
法政大学
中央大学
早稲田大学
明治大学
明治学院大学
東京理科大学
立命館大学
駒澤大学
東京家政大学

- 道内
北翔大学
北海道商科大学
札幌学院大学
札幌大谷大学
札幌国際大学
天徳大学
千歳科学技術大学
札幌保健医療大学
北海道科学大学
(その他)

- 道内
北海学園大学
北星学園大学
藤女子大学
北海道医療大学
日赤北海道看護大学
酪農学園大学
札幌大学
旭川大学
北海道文教大学

私立大学

- 道外
弘前大学
秋田大学
右卫門大学
山形大学
信州大学
茨城大学
新潟大学
埼玉大学
東京農工大学
富山大学
千葉大学
金沢大学
大阪教育大学
鳥取大学
琉球大学
静岡県立大学
首都大学東京
秋田県立大学
青森県立保健大学
郵留文科大学
高崎経済大学
島根県立大学
静岡大学
鳥取大学
山口大学
新見公立大学
(その他)

- 道内
北海道大学
札幌医科大学
旭川医科大学
小樽医科大学
北海道教育大学
(札幌・岩見沢・函館・旭川・釧路)
室蘭工業大学
北見工業大学
帯広畜産大学
創道公立大学
公立ほこだて未来大学
札幌市立大学
名寄市立大学

国公立大学

準大学

- 防衛学校

- 帯広高等看護学院
北海道社会事業協会帯広看護専門学校
北海道医療センター附属札幌看護専門学校
旭川厚生看護専門学校
創道労災看護専門学校
昭和大学医学部附属看護専門学校
昭和の森看護学校
(その他)

高等看護学校

- 国公立
秋田公立美術工業短大
山形県立水沢女子短大

短期大学

- 私立
北星学園大学短大部
北海道武蔵女子短大
帯広大谷短大
札幌国際大学短期大学部
(その他)

常磐同窓会役員

Table listing officers of the Jozei Alumni Association, including roles like President, Vice President, Secretary, Treasurer, and various committee members.

常磐同窓会奨学金について

本会では就学困難な在校生徒に對して一人月額八千円(年間九万六千円)(返還の義務は不要)の奨学金を支給しています。

同窓会新入会員

男子 110名
女子 169名
合計 279名

同窓会会員総数
28,271名

【お詫び】

創立一〇〇周年記録誌の「同窓会協賛者芳名簿」に「昭和三七年卒業 谷口榮子様」のお名前が抜けておりましたことをお詫びいたします。

編集後記

大正四年に苦難乗り越えて創立した十勝姉妹職業学校は、翌年四月に専修科三名、高等科六名の卒業生を輩出しました。...

卒業生の進路(過去3年間)